

「前をよく確認していなかった」 右折して、営業所に入ろうとしたところ、バイクと衝突 バイクの男性死亡… 2月にも死亡事故

2015年4月3日(金)11時53分

2日午後7時45分頃、東京都の都道で、会社員の男性(49)のバイクが、対向車線から道路沿いの営業所に入ろうと右折してきた回送バスにはねられた。男性は全身を強く打ち死亡。警察は同日、バスを運転していたバス会社の整備士の男性容疑者(42)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転致傷)容疑で現行犯逮捕し、容疑を過失運転致死に切り替えて調べている。容疑者は「前をよく確認していなかった」と容疑を認めている。バス会社によると、バスは車検場で整備を終え、営業所に戻るところだった。同社では2月4日にも路線バスが自転車の母子をはね、35歳女性が死亡している。

小さな子どもを見かけたら徐行し、急な飛び出しなどに十分注意する

通学時間帯の通学路の走行は、極力避けること

子供たちを交通事故から守ろう！

新入学(園)期の安全旬間 4月6日(月)～4月15日(水)

4月は、子供たちが社会への第一歩を踏み出す時期！

親や大人が子供の手本となり、交通事故を防止しましょう。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ～し！」

バック途中の車に衝突、バイク女性重傷

Uターンしようと道路脇へ車をバック、直進ミニバイクと衝突

2015年04月3日 14:24

2日午前8時半ごろ、千葉県の県道で、バックしていた農業女性(73)の軽乗用車とパート女性(62)のミニバイクが衝突した。ミニバイクの女性は左手首と左ひざの骨折などの重傷を負った。警察は事故原因を調べている。現場は見通しのよい片側一車線の直線。農業女性がUターンしようと道路脇へ車をバックさせていたところ、直進してきたミニバイクとぶつかったという。

正面衝突に後続車が追突、3台絡む事故 2歳女兒が重体

◆前方の確認と十分な車間距離◆

2015年4月3日(金)10時50分

2日午後8時55分ごろ、滋賀県の国道で乗用車3台が絡む事故があった。このうち、会社員の男性(44)運転の車の助手席後部でチャイルドシートに座っていた娘(2)が意識不明の重体。他の3人も打撲などの軽傷を負った。警察によると、会社員の男性の車と、アルバイト店員の男性(29)運転の車が正面衝突。更にアルバイト男性の車に、後続の会社員の男性(27)の車が追突した。

パンクでコントロール失う？ 衝突したワゴン車の6人が死傷

2015/04/02 兵庫県警察本部 特別編集

3月29日午前9時25分ごろ、兵庫県の中国自動車道を走行中のワゴン車が路外に逸脱。道路左側のガードロープに衝突し、その弾みで後ろから進行してきたマイクロバスとも衝突する事故が起きた。この事故で双方の8人が死傷している。この事故でワゴン車は中破。後部座席に同乗していたとみられる8歳の男児が車外に投げ出され、全身強打で死亡。運転していた38歳の男性を含む5人が骨折や打撲などの重軽傷。マイクロバスに乗っていた23人のうち、2人が軽傷を負い、負傷は近くの病院へ収容されている。ワゴン車のタイヤはパンクしており、警察ではこれが原因でコントロールを失った可能性もあるとみて、事故発生の経緯を詳しく調べている。